

## 退院しました。

退院しました。今月中旬の約二週間 都内の大学病院にて入院加療をさせていただきますました。無事に腫瘍の摘出手術も終わり回復して帰還しました。7月から通院を始めましたので来月の外来での経過診察が終われば解放されるかと思えます。関係各位のみなさまにはご心配をおかけしましたことをこの場にて御礼を申し上げます。体調はおかげさまで良好です。超一等地で最先端医療を施す病院を紹介していただき毎日が勉強の連続でした。この機会に医療界のことも学ぼうと意欲的に検索もしました。また病院内のシステムや建物の構造も具に観察ができました。非常に理に適っていることが多く感心感嘆の日々でした。医師 看護師 薬剤師 事務員 栄養士 食事係の方 掃除人の方等 本当によく働く人たちで感動することしきりでした。至れり尽くせりで申し訳なく思うことばかりでした。特に態度がよく挨拶もできているし言葉遣いも丁寧で見習うべきことでした。看護師が白衣の天使と言われる所以もうべなるかなです。看護学校が併設されていることもあるのか若くてキビキビしていたと思えます。いろんな看護師と毎回 会話も楽しめました。日常生活でこれだけ体調管理を徹底して測定することはないので助かりました。また若き医師のチームも午前7時過ぎには出勤をしてきており帰りも遅い方もおられました。医療従事者の激務には本当に頭が下がる思いでした。高層階の病室 ラウンジからの眺めは大都会を一望できました。夜景も見事でした。天気は入院した当日と手術日と退院日だけが晴れでした。退院日は富士山が一望できてまさに文句

のつけようのない秋晴れでした。門出を祝福していただけていたなら何よりでした。東京タワーが目前 スカイツリーが見えることもあり時々 大都会の風景を眺めては一服して気分転換をはかることができました。三食昼寝付き 上げ膳据え膳 私の場合は普段 早朝からお勤めがあり食事も洗濯も掃除もすべて自分でしますのでホテルの生活よりも快適です。病院食も精進料理になれており玄米菜食主義なのでまったくもってさわりはなかったです。楽しみだったのは同室で親しくなった方と毎日午前10時に院内のコンビニに挽きたてのコーヒーを買いに行きラウンジでおしゃべりをするものでした。私のような田舎暮らしのものにとっては大都会の高層階で暮らすことは夢の中の出来事です。常識的には億ションか超高級ホテルに滞在しない限りは住めません。治療と大都会暮らしが同時に経験できて幸いでした。特筆すべきことはやはりよき主治医(執刀医)に恵まれたことです。よく説明していただきましたし毎日 病室に足を運んで励まし続けていただいたことは一生の恩人です。それも綾瀬はるか似の若くてとても可愛らしい美人の女医さんでした。痛みを除けばドラマチックな夢のような生活でした。これでこの入院費で済めば大助かりという印象です。次に入院することがあってもここにしたいと思っています。人にも自信を持ってお勧めします。学校や病院や寺院は基本的には宣伝や広告は難しいです。ですが本業に対して一人一人の職員が真摯に向き合い誠心誠意で取り組んでいけばやっていけなくなることはないのが教育であり医療であり宗教の世界です。私は今回は非常によかったので病院に対して寄付をしようと思いましたが。私のお寺も以前メディアに何度も取り上げていただきましたが広告宣伝費

はほとんどかけなくてもお客さんは引っぱりなしに来られるようになりまし  
た。ただ顧客第一主義で真摯に取り組んでいるだけのことです。今回当該病院  
にもそれを感じました。健康保健限度額適用認定制度を利用すれば還付金もあ  
ります。税の控除もあります。自己負担の限度額申請もあるので私は個人的に  
は医療保険に入る必要はないようにも思います。今回は持参した本の2/3は読  
めたかと。照明が少し暗くて私の肉眼ではポケット六法や判例集は読めなかつ  
たのですが他のものでは支障はなかったです。今回の入院を機に大好きなコー  
ヒーや濃茶は1日一杯に決めました。そして病は気からと申します。イライラ  
しないこと。いつも穏やかに生きることに決めました。のんびりとコツコツ  
と。本能のままに。その時の成り行きと内なる魂の意志に耳を傾けながら。自  
然体で。あるがままに。第二の人生なのであまり我慢はせずにもっとわがまま  
に生きられたらと。ここまで成し遂げてますから。人生は夢です。運命です。  
縁です。そしてやはり修行です。ただ時間を無駄にせず一層勉強には力を入れ  
ていきたいと思います。入院中 ひろゆきや成田悠輔氏の動画を視聴できまし  
たがお見事です。ロジックはしっかりしているし雰囲気もよい。爽やかな好青  
年たちです。ハンサムです。各界の老獪な長老たちのほとんどはもういらな  
いのかもしれません。私ももはや若い人たちに教えを乞い羨ましく思う段階に入  
ってきてしまったと思うと人生の早さに痛感させられます。入院前に親族の葬  
儀があり入院中は特に何もなかったとのこと。退院が決まった日にしなく  
てはならない葬儀が入り退院後の翌日から今日まで待つてましたとばかりに3  
日連続の葬儀でした。今はくたくたですが心は軽やかです。再生墓もここに来

て成約 全体的に絶好調です。人手不足も深刻化しそうです。大改修費の心配もないようです。体重も脂肪率も減り入院前より健康的になれそうです。実りの秋を存分に楽しみたいと思います。若い人たちに刺激を受けていますのでさらに若返られるように頑張ります。健康を取り戻しさらなる飛躍をすることを  
お約束いたします。

合掌

令和4年10月23日

見性院住職

